



湖北の特産品



お市羊かん
(冬期限定)



小谷城からし茄子



うなぎのじゅんじゅん



湖魚の佃煮



えび豆煮
びわ湖のエジエビ
湖北の大豆

えび豆煮
松井美智子



子鮎の天ぷら



ヒワマスの活け造り
鮎ずし



もちろ浅井三姉妹
木元製菓舗

湖北の美味しい味 SELECTION!

湖北町産の大豆を
使っています。



地酒



まんぷく丸
松井美智子



剣かりんとう
(よもぎ、エビ、黒ごま)
松井美智子



茶々姫

茶々姫まんじゅう
木元製菓舗



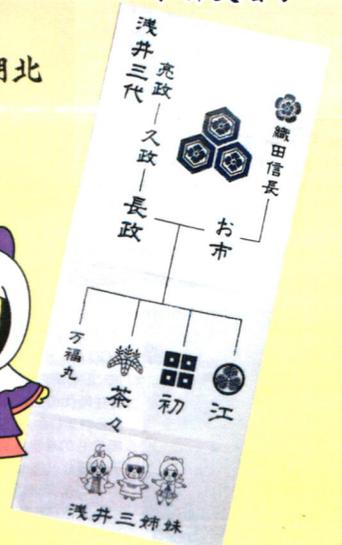
茶々姫も大好き!

いっぷく豆
(株)まちづくり湖北



かきもち
松井美智子

☆可愛い浅井三姉妹グッズ &浅井長政 戦国関連グッズ☆ (株)まちづくり湖北



●特産品お問い合わせ先
(株)まちづくり湖北
長浜市湖北町山脇596-1
電話:0749-78-2469
茶々姫と行く「湖北歴史紀行」
<http://chachahime.net>
(茶々姫グッズや
戦国関連グッズが満載!)

松井美智子
長浜市湖北町延勝寺1498
電話:090-3728-8138
木元製菓舗
長浜市湖北町山本1135
電話:0749-79-0020

●湖魚食品取扱店舗
魚友商店
長浜市湖北東尾上町52
電話:0749-79-0273
鏡商店
長浜市湖北町尾上83
電話:0749-79-0278
坂井食料品店
長浜市湖北町海老江212
電話:0749-79-0201
鳴田屋
長浜市湖北町尾上282-19
電話:0749-79-1025



1 お子様用

1 大人用



浅井一文字...浅井長政の鎧刀で、
大阪城跡城下町まで茶々が持って
いたと言われている

ネイチャースポット

琵琶湖水鳥・湿地センター A-3

1階には、約50名が収容できるレクチャールームや研究室があります。2階には展示室があり、各種のパネル展示や3階のカメラがとらえた最大66倍の迫力ある画像を大画面で見ることができます。



☎ 0749-79-8022 ☎ 9時～16時30分 ☎ 火曜日（祝日は翌日） ☎ 有

湖北野鳥センター A-3

この施設では2階の観察室からフィールドスコープや双眼鏡を使って水鳥を観察することができます。また、研修室では、お話を聞いたり、ビデオやスライドによる学習ができます。



☎ 0749-79-1289 ☎ 9時～16時30分 ☎ 火曜日（祝日は翌日） ☎ 200円（中学生以下無料） ☎ 有

道の駅湖北みずどりステーション A-3

水鳥公園内に建てられた湖北の新名所。水鳥の形の建物特徴的な湖北の特産品を販売している道の駅です。

湖北特産の農林加工品や直売所、レストラン、展望室など…。長浜市、湖北町商工会、JA北びわこ、農産物直売組合の4者協同ならでの、安心・充実の設備で、活力ある地域交流を目指しており、目の前の美しい琵琶湖、美しい自然と素朴な人情は訪れた人々の心に残ります。



☎ 0749-79-8060 ☎ 9時～18時 ☎ 無休 ☎ 有



野田沼緑地公園 B-3

尾上港と片山港の入り江の袂にある公園。水生植物が群生し、湖の自然を満喫できます。野鳥観察小屋や駐車場もあり、青空の下でのピクニックにも最適です。沼の周辺には世界の柳が植えられています。



小谷城戦国歴史資料館 H-4

小谷城戦国歴史資料館は、史跡小谷城跡内にあった施設をリニューアルし「戦国大名浅井氏と小谷城」をテーマにした資料館です。戦国大名浅井氏と浅井長政・お市の方、茶々・初・小谷の三姉妹や浅井一族、家臣団と、その人々が暮らした中世屈指の山城である史跡小谷城跡をテーマに資料が展示されています。

☎ 0749-78-2320 ☎ 9時30分～17時 ☎ 火曜日、12月28日～1月4日 ☎ 有 ☎ 高校生以上 300円（240円）、小学生 150円（120円）、（ ）内20名以上の団体料金（幼児無料以下無料）



小谷山 I-3



小谷城跡や小谷寺など、歴史深い史跡で有名な小谷山。史跡を巡るハイキングコースとして登山客で賑わい、地元の祭事も開催される湖北のシンボルといえる山です。頂上からは湖北の美しい田園風景と雄大な琵琶湖を望むことができ、絶景スポットとしても人気です。

山本山 C-3



日本の遊歩百選にも選ばれ、四季折々の自然を散策できる登山道があります。山頂までは約30分程で、山頂に着くと、眼下にはエメラルドグリーンの琵琶湖、尾上港、葛籠尾崎、竹生島、その彼方には比良山地や野坂山系が見えます。南東には鈴鹿山脈や伊吹山、小谷山、長浜の街並みと視界が広く、すばらしい眺望です。

イベント・祭事

水とロマンの祭典【7月】 A-3

尾上漁港周辺で開かれる真夏の湖北を彩る一大イベント。はるか昔から湖北の人々が受けてきた琵琶湖の恵みに感謝し、その豊かさや美しさを守り伝えたいという願いが込められています。「魚つのみ大会」、湖底遺跡の謎をめぐるシンポジウムなど、古代に思いをはせるユニークなイベントが行われ、毎年たくさんの人でにぎわいます。



八朔大祭【9月】 F-5

9月1日に伊豆神社で行われる祭り。神社の式年や国の祭典など特別な行事がある時には「青柳御輿」と呼ばれる造り御輿が出されます。又、同時に「ぼんぼら（幡母衣）武者行列」が行われます。これは鎧に身を固めた若者が字内を練り歩く華やかな行事です。



小谷城ふるさとまつり【10月】 H-4

戦国時代の華やかであった小谷城と城下町に思いを馳せ、このような文化遺産を活かしたまちづくりイベントが毎年10月に開催されています。ふるさと祭りでは、毎年小谷城に関する講演会や資料展、大道芸、バザー市場などの催しが開催され、大勢の人でにぎわいます。また、祭のフィナーレには浅井家武者行列が行われ、会場では餅まきが行われます。



グルメの集い【2月】 A-3

県外からも多くの観光客が訪れる、冬に開かれる淡水魚を使った郷土料理の集い。「フナのごまぶし」「うなぎのじゅんじゅん（すき焼き）」「しじみ汁」など湖魚の珍しい料理がたっぷり味わえます。



受け継がれる伝統行事

延勝寺太鼓踊り

毎年お盆の時期に飯間神社にて行なわれる太鼓踊り。「しゃぐま」という冠に「かるさん」というズボン、小太鼓を胸にした踊り子の子どもたちが室町時代の流れを伝える華やかな踊りを繰り広げます。

おこない

1月から3月にかけて集落ごとに行われる神事。大きな鏡餅を掲げ「まいだま」といわれる餅の花を作ります。鏡餅は、先祖の御霊を表しており、鏡割りをして村人に配られ、食することで一年の幸福を願います。

史跡・文化財

小谷城跡

I-4



浅井長政



お市の方

戦国大名浅井長政が織田信長に敗れる天正元年（1573）まで浅井氏三代50年間の本拠地であった小谷城は、国の史跡指定を受けている戦国時代の典型的な山城です。

この城は、長政が朝倉氏と盟約の戦いに殉じた悲劇の跡。

また、絶世の美女と謳われた長政の奥方であり、信長の実妹であるお市の方やその子茶々（淀殿）、小幡（徳川二代將軍秀忠夫人）、お初（京極高次夫人）などが生まれ育った城なのです。

小谷城は本丸跡から湖北一帯を一望でき、北国や美濃への交通をおさえ京都へ通じる要衝の地でした。小谷山全山にわたって数々の遺構がよく保存されており、これは学術的にも大変価値の高いものといえます。



滋賀県立安土城考古博物館所蔵

丁野観音堂

G-3

湖北一帯には、多くの美しい観音さまがおられることで有名です。湖北にも何処かの観音様が静かに長い間、里人に守られてきました。その一つ岡本神社の十一面観音様はヒノキ造りで平安後期の作です。観音様にはめずらしく6本の腕で、水瓶・薬壺・独結などを持っておられます。また、下地が剥落して本地が出て素朴で、唇には朱色を残し切長の目がとても美しく、総高99cmあります。



葛籠尾崎湖底遺跡資料館(尾上公民館)

B-3



大正13年末に存在が明らかになりました葛籠尾崎の東沖約600m、水深10〜70mの湖底に眠る湖底遺跡。そこから縄文・弥生時代の土器が次々と引き上げられました。それらは縄文早期のものをはじめ、弥生土器、土師器などの他、平安時代後期のものまで確認されています。引き上げられたこれら百数十点の出土品は、資料館に保管展示されています。

200円 0749-79-0407
火曜日(祝日は翌日)

宿泊

尾上温泉

A-3

県下でも有数の港であり、古い歴史とたたずまいを残す漁港「尾上」。ここは、ヒドロ炭酸鉄泉を含む温泉で長い間、旅人や土地の人に親しまれています。湖北をめぐった旅の後は、ゆったりと温泉につかって郷土料理をお楽しみください。



尾上温泉 宿泊施設のご案内

民宿舟倉

湖北町尾上313-7 0749-79-1008 ¥9,817~

割烹旅館うを吉

湖北町尾上287-1 0749-79-0006 ¥11,000~

尾上荘

湖北町尾上313-13 0749-79-0054 ¥12,000~

旅館紅鮎

湖北町尾上312 0749-79-0315 ¥18,630~(休日前・20,940~)(入湯税込み)

小谷寺

I-5



浅井家の祈願寺となっていたが、小谷城の落城とともに、羽柴秀吉(豊臣)によって再建され、さらに寺領は徳川時代44石余で明治初年まで至りました。寺内には、半跏思惟像・孔雀文龕・胎藏曼荼羅など、そのほか多くの文化財が保存されています。



●金銅半跏思惟像(本尊伝如意輪観音)
小谷寺の秘仏。わずか23cmの大きさで、宝冠やパミヤンの襷巻風、さらには下の房飾りはガンダーラ彫刻の形式といわれています。

200円(要予約) 0749-78-0257

山本山城跡

C-3

今から約800年前、近江源氏の山本義経が山本山に居城したと伝わります。源平の争乱で源氏の勢力が復活し、近江源氏の中心となって台頭しました。木曾義仲と共に上洛し、平家を西国に追い込みました。しかし、義仲が源頼朝と対立したため、山本義経は義仲と共に頼朝と戦い敗れました。義経のその後の消息は不明です。約400年前の戦国時代の末期には阿閉貞大が居城し、浅井氏に仕えていました。頂上付近には本丸・二ノ丸・三ノ丸跡や土塁がわずかに残っています。



脇坂甚内安治侯生誕地

H-3



脇坂安治侯は、天文23年(1554)小谷山の麓の脇坂谷で浅井氏の家臣脇坂安明の子として生まれました。父安明と共に浅井長政に仕え、小谷城落城後は羽柴秀吉に仕えました。16歳の時、明智光秀の丹波攻めの軍に加わり、黒井城城主で猛将と言われた赤井直正は、安治の武勇に感じて赤井家に伝わる貂の皮で作った槍鞘を送りました。この貂の皮の槍鞘は脇坂家の家宝として伝わりました。この後、賤ヶ岳の合戦で活躍し「賤ヶ岳七本槍」の一人に数えられました。

伊部本陣

I-5



伊部は、江戸時代のころまで、中山道と北国街道を結ぶ北国脇往還が通る宿場町として賑わいを見せていました。現在はその往時の賑わいはありませんが、本陣跡など当時の面影を残しています。

常楽寺

C-4

山本山の中腹の寺院で、平安後期の聖観世音菩薩像などの諸仏や室町時代の絹本着色涅槃図などが所蔵されています。



●聖観世音菩薩像



